

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム神苑

作成日 平成 31年 3月 15日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	忙しい時や利用者の状態によってスタッフの語尾が強い口調やつい大きな声での対応が見られる事があり、各自の人格や誇りを尊重する対応が充分でない場面が見られる。	どんな状況でも利用者を尊重した言葉遣いや穏やかな対応に努める	カンファレンスやミーティングにおいて尊厳をもった対応について考え、見直す機会を設ける。カンファだけに限らずその都度お互い注意しあえる体制に向かうよう努める	12ヶ月
2	49	業務優先に再びなりつつあり、日常的な外出支援の頻度が少ない。又、健康面や気分により外出支援が全く出来ない方もおられ、外出出来る方に偏りがある	入居者にとって負担の少ない外出支援を実行、季節の変化を感じて頂く・希望のある方は出来るだけ希望に沿い、全く出来ない方も月1は外出出来るよう努める。	近隣への散策コースを設定し、外出実施表を作成、短時間でも近隣への外出の機会を設ける。季節の催しがある時は皆様参加出来るよう支援する。なるべく無理や偏りがないように努める。	12ヶ月
3	35	災害や地震、水害などの災害時に入居者の避難方法、連絡手段に不安がある。地域との連携が不足している。災害時の対策や準備等が不十分と思われる。	昼夜問わず利用者が避難出来る方法を全職員が身につける。訓練を通し職員の連携確認をする。対策や準備を充実する。	近隣の方へも訓練時への参加を呼びかける。近隣の方も高齢者が多く、必要と思われる備えを検討し確保する。 年に数回は、災害時を想定した炊き出しを行う 4ヶ月に1回などの定期的な連絡手段の実践、避難訓練の実践を行う。	12ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

